

# あぶたん つっしん

153号

## 大学生・高等専門学校生による インターンシップが行われました

仙台高等専門学校4年生、秋田高等専門学校4年生、東北大学大学院生の学生がインターンシップのため阿武隈大堰を訪れました。大堰での概要の説明後、管理橋へ移動し上屋にある巻上機や予備発電機などを見学しました。今回の経験を今後の学生生活や進路選択に活かし、目標へ向かってがんばってください。

### 【インターンシップとは】

学生に就業体験の機会を提供する制度。実際に企業に赴かせ、一定期間、職場体験をさせ、職業人としての姿勢やマナーなど社会性を育てることを目的として実施されています。



## 河川清掃

7月30日(土)河川愛護団体「岩沼会」12名の皆さんが阿武隈川左岸の押分排水機場を中心に阿武隈橋沿いやあぶくま公園グランド周辺の河川清掃を行いました。

今回、回収されたゴミは20Kgで去年よりも回収ゴミが減少しました。大半が生活ゴミでしたが、中にはガスボンベや花火などがあり河川利用ゴミも目立ったようです。不法投棄は犯罪です。絶対にやめましょう！！

河川愛護団体の方のご協力により、阿武隈川はまた少しキレイな川に近づきました。暑い中、ありがとうございました。



お疲れさまでした



## 第1回目の安全講習会を実施しました



平成28年8月25日(木)に第1回目の安全講習会を実施しました。

今回は「阿武隈川下流新浜水門災害復旧撤去工事」が視察の対象工事となり、参加者56名で現場のパトロールを行いました。現場の点検後は、参加者で改善すべき点などについて検討会を行い、その後、建設業労働災害防止協会の伊川氏、東北総合通信局 電波利用環境課の桜田氏、仙台河川国道事務所の坂本工事品質管理官から講話をいただきました。

日差し強い中、現場視察大変お疲れさまでした。今後も事故のない安全な工事現場に向け、関係者一丸となり一層の努力を継続していきます。



全員で現場内をパトロール



全体討議の様子



討議後、建設業労働災害防止協会の伊川安全管理士より「熱中症を防ごう！」と題して講話をいただきました。

### 【安全講習会とは】

普段から工事で事故が発生しないように安全に努めて施工していますが、さらに安全に工事を進めるため、発注者である仙台河川国道事務所と管内各工事の安全管理担当者の合同で出張所の工事現場及び現場事務所を点検し、良かった点や改善すべき点を検討することで、今後の各工事へ活かすために毎年度数回実施しています。